

入院を希望される場合

☆当院入院・通院中の方

主治医や担当看護師にご相談ください。

緩和ケアチームスタッフが患者様の病棟に伺って対応いたします。

☆他院で診療中の方は主治医と相談の上、当院ホスピス聖霊にご連絡ください。ホスピス外来受診の予約をいたします。

受付時間：月曜日～金曜日 AM9:00～PM4:00

電話：052(832)1181(代)

担当：病棟師長 江越澄子

ホスピス外来は完全予約制です。患者様ご自身の受診が難しい場合は、ご家族・代理の方のご相談を受け付けています。受診の際には、診療情報提供書、画像データ、健康保険証などをご持参ください。

詳しくはご相談ください。

入院費用のご案内

☆ホスピスに入院された場合、健康保険が適応されます。自己負担金としては、医療保険制度により、「緩和ケア病棟入院料」という定額制となっております。ご加入の健康保険の種類によって下記のとおり自己負担金額となります。

社保・国保の方→3割(1日 11,340円)

自己負担額が一定金額を超えるものについては、高額療養費支給制度の対象となります。当院、医療福祉相談室にご相談ください。

☆保険外負担として

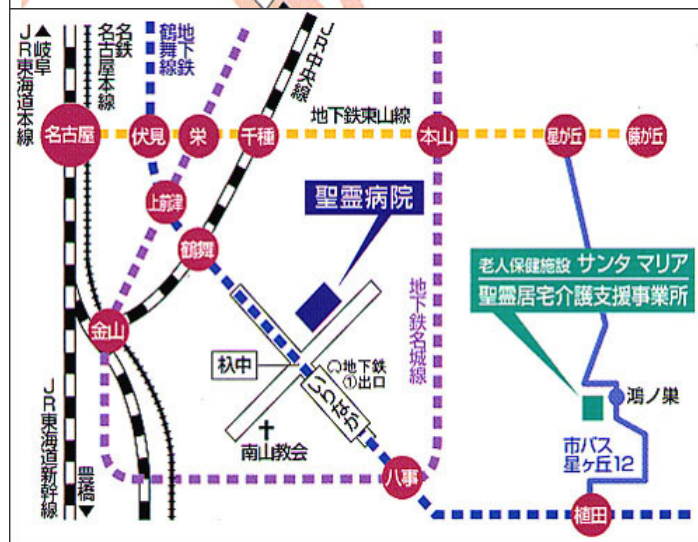
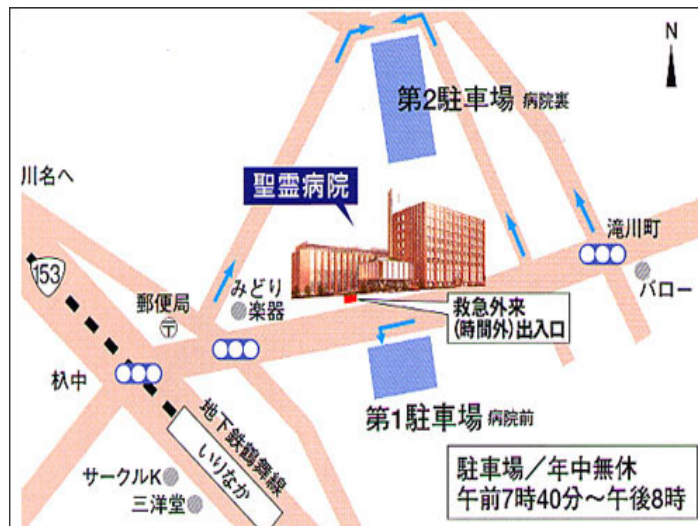
一部有料個室 7,350円/日

テレビ・冷蔵庫代(1,050円/日)他

食事代は一般病棟と同じく1食260円などが別途徴収となります。

詳しくはお尋ねください。

交通のご案内



地下鉄

地下鉄鶴舞線「いりなか」下車1番出口より右へ徒歩2分

市バス

- (1) 栄バスターミナルから「栄18番系統」妙見町行き「いりなか」下車徒歩1分
- (2) 千種駅から「千種15系統」島田一ツ山行き「いりなか」下車徒歩1分

高速道路

- (1) 東名高速道路名古屋インターから約20分
- (2) 名古屋高速道路吹上インターから約10分



Hospice of the Holy Spirit

ホスピス聖霊

聖霊病院 理念
「愛と奉仕」

「聖霊は いのちの泉
さわやかな憩い
心をみたく
受けた痛手を癒す方です」

「創り主聖霊来てください」の祈りから

ホスピス聖霊は
一人ひとりを大切に
日々の生活を
深いよろこびと安らぎのうちに
送っていただけるように
お手伝いいたします
あなたと共に歩ませてください

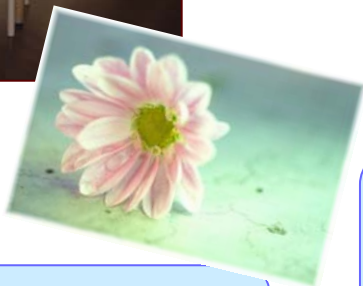
社会福祉法人聖霊会
聖霊病院

ホスピスでは

治ることが困難と告げられたがんの患者様がその人らしい時を過ごしていただけるように、患者様の希望に基づいて、医療者及びボランティアなどによるチームでお手伝いいたします。

体の痛みなどの身体的症状の緩和だけでなく、精神的、社会的、スピリチュアル（霊的）な支援も行ないます。患者様だけでなく、家族の方の支援も患者様と同じように行ないます。

当院はキリスト教の精神に基づいて運営されていますが、宗教や社会的背景は問いません。



設備・備品

ベッド、リクライニングチェア、テレビ、冷蔵庫などを完備しています。

リクライニングチェアはベッドにもなり、ご家族の方にお気軽に泊まっていただくことも可能です。

専用の家族室も設置してあります。

15床すべてが個室で、そのうち7床が有料個室となっています。可能な限りご希望に応じます。

Q. ホスピスは一般病棟とどのように違いますか。

A. 静かで、ゆっくりと過ごしていただけるように、環境やケアの工夫をしています。ご自宅の雰囲気大切にしたいと考え、全室個室となっており、ホスピスの中に、庭園、談話コーナー、家族室、キッチン、チャペルなどがあります。ボランティアによるお茶の時間や、季節の催し物などのプログラムも用意しています。ご希望であれば、ペットの面会も可能です。

Q. ホスピスへはどの時期から入院できますか。

A. この時期という取り決めはありません。ホスピス・緩和ケアの目的は、がんの患者様の

- ・症状の緩和（あらゆる苦痛が対象です）
- ・家族の方の介護疲れの支援
- ・最期の時期であっても、生きることを尊重し、残された大切な日々への支援を行なうことです。その時々に必要な支援を 一緒に考えていきます。

一般病棟に入院し、緩和ケアチームが関わらせていただくことも可能です。まずご相談ください。

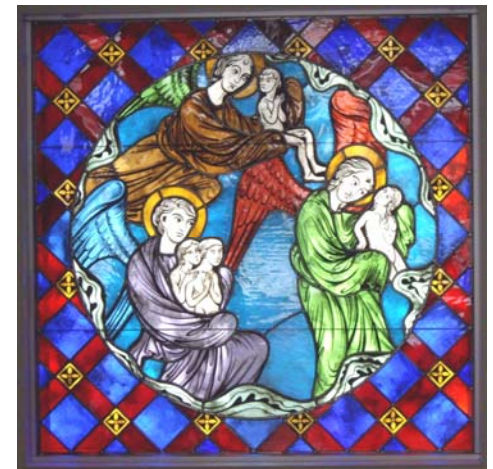


Q. ホスピスに入院するには、病名を知っている必要はありますか。

A. 必ずしも知っている必要はありません。しかし、ホスピスでよりよく過ごしていただくためには、患者様がご自身の病名や病状についてご存知であることが望まれます。また、患者様の求めに応じて適切な説明がされることを了承していただきます。

Q. ホスピスを退院し、家へ帰ることは可能ですか

A. 症状が落ち着けば、退院も可能です。住み慣れた自宅での生活が一番と考えます。退院に当たってのさまざまなご相談を一緒に考えていきます。退院後、体の状態に変化があったときは、24時間ご相談を受けます。



チャペルステンドグラス

Q. ホスピスでは治療は何もしないのですか。

A. 患者様と相談しながら、苦痛を和らげる治療は十分に行ないます。抗がん剤などのがんそのものに対する治療は行なわない方針です。また無理な延命処置なども行ないません。

